



昔、荷車の通った跡とされます。くっきりと二本の轍の跡が残っています。



女鬼峠は石墨千枚岩を掘割って通した峠道です。当時の掘削技術を考えると、かなりの難工事であったのではないかと思います。



名号碑(右)には南無阿弥陀仏と彫られています。祠の中には如意輪観音が祀られています。



天平神護二年(766年)称徳天皇により建立されました。周囲から奈良時代の軒瓦などが出土しています。

■ 距離 / 約1.8km

■ 歩行時間 / 45分

■ 散策レベル / ★

■ コースの特徴 / 熊野三山を目指した巡礼者たちは、お伊勢参りをすませた後、伊勢路のスタート地点である田丸で巡礼衣装に着替え、熊野三山を目指しました。熊野街道(伊勢路)で最初に越える峠が女鬼峠です。女鬼峠は昼間でもほの暗く、千枚岩の岩盤を切通した道は、古道の歴史を感じることができます。

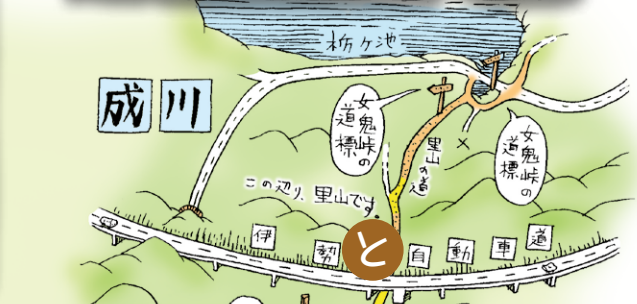


2 浄保法師五輪塔  
浄保法師は伝染病に苦しむ村人のため、自ら生き埋めになり、仏の救いを祈ったそうです。



1 女鬼峠。  
千枚岩を掘削して開いた「切り通し」をぬいて、峠を走ります。

その四  
めざしうが 女鬼峠(成川)から、柳原まで  
4km 70分  
やなぎはら



3 柳原観音千福寺  
本尊の観世音菩薩は、聖徳太子の神勅によりとされています。



女鬼峠  
峠あたりは、岩をうがった「切り通し」。荒々しい風景です。

相鹿瀬  
ここでおく広い道にいます。ホロ看板がいはいの家。右くまのみち、左さんごう道の道標。地蔵 150cmと背が高いです。

食鬼つき  
「ガゲゲの鬼太郎」の作者  
水木しげるさんの「女怪百物語」を読んでいると「食鬼つき」という妖怪がでてきます。昔、伊勢から伊賀へ走る道を歩いていた人が、この食鬼つきにとりつかれた。走る道をおぼえ歩くことができなくなったそうです。急に急に食鬼をおぼえ歩くことができなくなったそうです。この妖怪は、大和の十津川では「タムガキ」といいます。この妖怪は、この女鬼峠あたりにもいます。

